

閾値処理

```
ORG=imread('baseball.jpg'); % 原画像の入力
ORG= rgb2gray(ORG); % カラー画像を白黒濃淡画像へ変換
imagesc(ORG); colormap(gray); colorbar; % 画像の表示
```

表示された画像を図 1 に示す。



図 1 白黒濃淡画像

閾値処理①

IMG = ORG > 64; % 輝度値が 64 以上の画素を 1, その他を 0 に変換
画像を図 2 に示す。

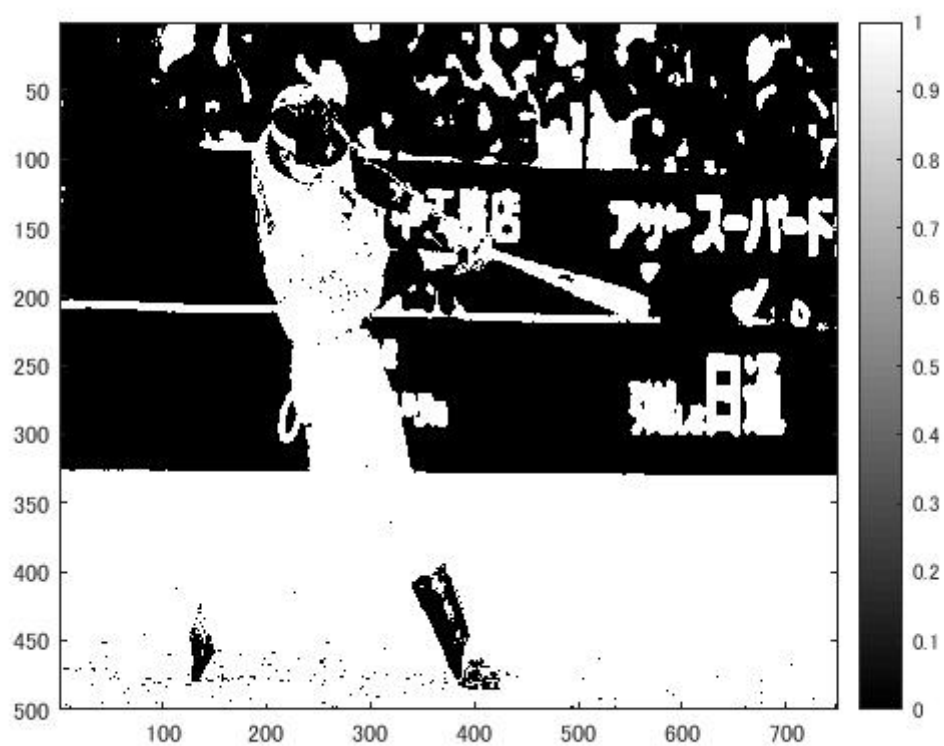


図 2 閾値処理①

閾値処理②

IMG = ORG > 96; % 輝度値が 96 以上の画素を 1, その他を 0 に変換
画像を図 3 に示す。



図 3 閾値処理②

閾値処理③

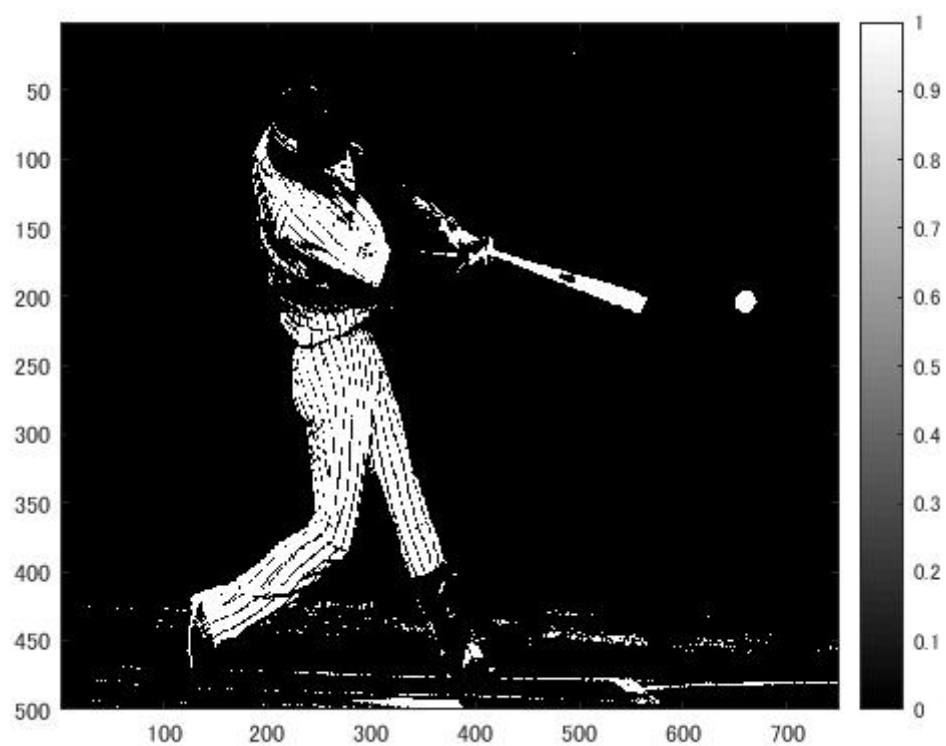
IMG = ORG > 128; % 輝度値が 128 以上の画素を 1, その他を 0 に変換
画像を図 4 に示す。



図 4 閾値処理③

閾値処理④

IMG = ORG > 192; % 輝度値が 192 以上の画素を 1, その他を 0 に変換
画像を図 5 に示す。



閾値処理④